

創

—第 76 回—

九州の大西郷

参議院議員選挙が終了しました。個人的には、選挙も政治そのものにも新時代の潮流を見た選挙戦でした。

選挙戦の中でふと、自分自身の政治の原点を考えました。

私には師と仰ぐ方が二人います。そのお一人が主催する勉強会に、選挙に落選していた1年間通い『原大本徹』を徹底して見詰め直しました。原点・大局・本気・徹底です。自分自身の政治の原点は何か、その事を大局的にどう捉え、本気で取り組む覚悟、行動としてどう徹底するか。これを自分自身に問いかけるのです。

仲間と徹底討論し、その純度を高めていく毎日。過酷な作業でしたが、この時の覚悟が今も肚に据わっています。卒業する時に皆の前で発表



別府市長
長野 恭紘

し、師からコメントをいただきます。その時の言葉が「長野さんは九州の大西郷になつてください」でした。

大西郷とは、言わずと知れた西郷隆盛のこと。私が尊敬する人。西郷の言葉『命もいらず、名もいらず、官位も金もいらぬ人は、始末に困るものなり。この始末に困る人ならでは、艱難を共にして国家の大業は成し得られぬなり』は私の生きる指針です。

政治活動にはお金も掛かる、役職がなければ仕事もづらい、逆の生き方ばかりで反省も多いですが、師が何を思い私にこの言葉を送ってくれたのか。改めてこの言葉と向き合いながら、日々成長していきたいと思います。

(7月11日執筆)



フォトべっぷ



海 峡を超えた交流—6月19日、宇和島運輸フェリー新造船「れいめい丸」の一般見学会が行われました。また、別府市と伊予銀行との協定に基づき、別府大学と松山短期大学の学生たちが見学者などに観光PRを行いました。



夢 への第一歩—元新体操オリンピック選手の田中琴乃さんの講演会が市内小学校で行われました。田中さんには「オリンピックという夢の実現」というテーマで夢への第一歩を踏み出すことの素晴らしさを講演していただきました。



楽 しいラグビー体験—別府市、JAL、APUとで結んだ協定に基づき、7月3日「JALラグビーフェスティバル」を行いました。小学生ラグビー教室、子どもクラブチーム対抗試合、JAL WINGS 対別府ラグビーフットボールクラブの試合が行われました。



節 目の年に向けて—別府市制100周年記念事業実行委員会が発足し、6月28日に第1回総会を行いました。本年度中にロゴマークなどを募集、令和5年度に市民参加型のプレ事業を、100周年にあたる令和6年度に記念式典を開催する予定です。